

指定年月日・番号	20年 9月 10日 第20-11号
告示年月日・番号	20年 9月 10日 第169号

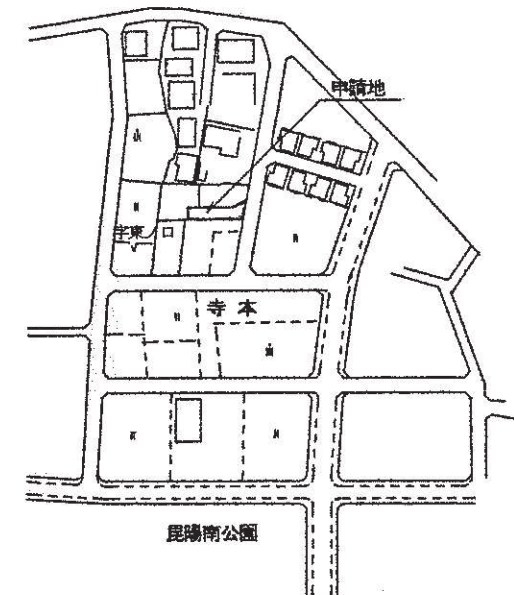
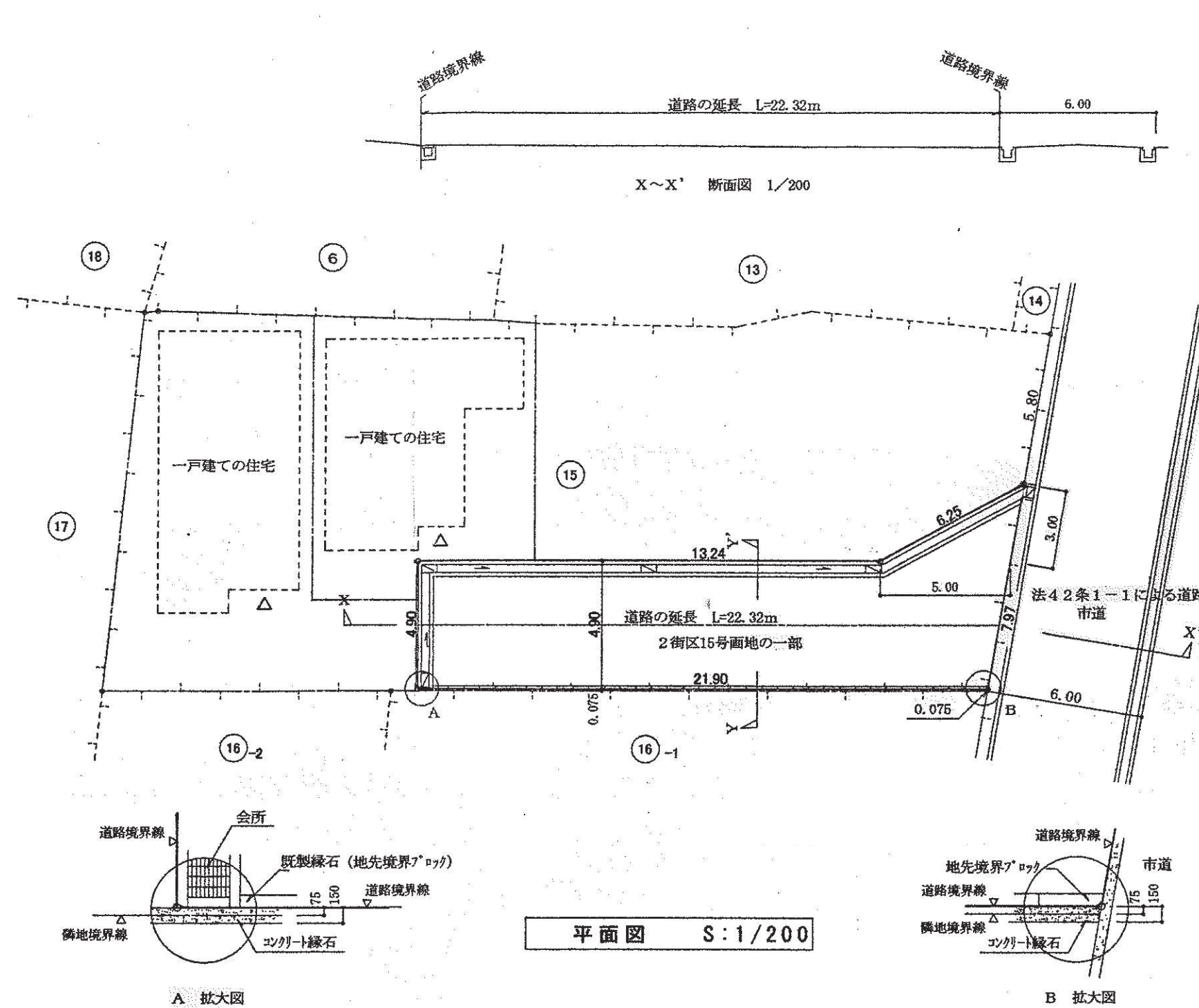
承 諾 書					
次の図面記載のとおり道路の位置の指定・指定の取消を承諾します。					
(申請者)					
道路の幅員・幅員別の道路の延長	幅員 4.90 m 延長 22.32 m	道路の面積	116.94 m ²		
工事着手予定年月日	平成 20年 6月 1日	工事完了予定年月日	平成 20年 8月 31日		
道路管理者の住所及び氏名					
道路となる土地の地名地番	地目	権利の種類	住所	氏名	印
伊丹市寺本字 東口14-10の部	雑種地	所有権			
仮換地 昆陽南地区 2街区15画地の一部					
同上	根拠当座				
同上	地役権				
特記事項					
図面作成者の住所及び氏名	住所 氏名				

凡 例

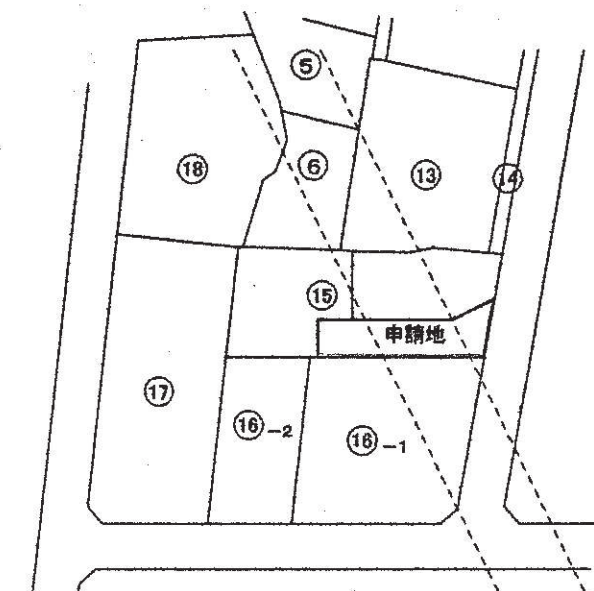
方 位	→	既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入のこと)	市 町 村 界
申請する道路 の位置(朱書)	→	今後予定する道路	既存建築物 (用途記入のこと)
標識の位置	⊕	地 番 界	予定建築物 (同 上)
下水・側溝等	→	敷 地 界	

[注意]

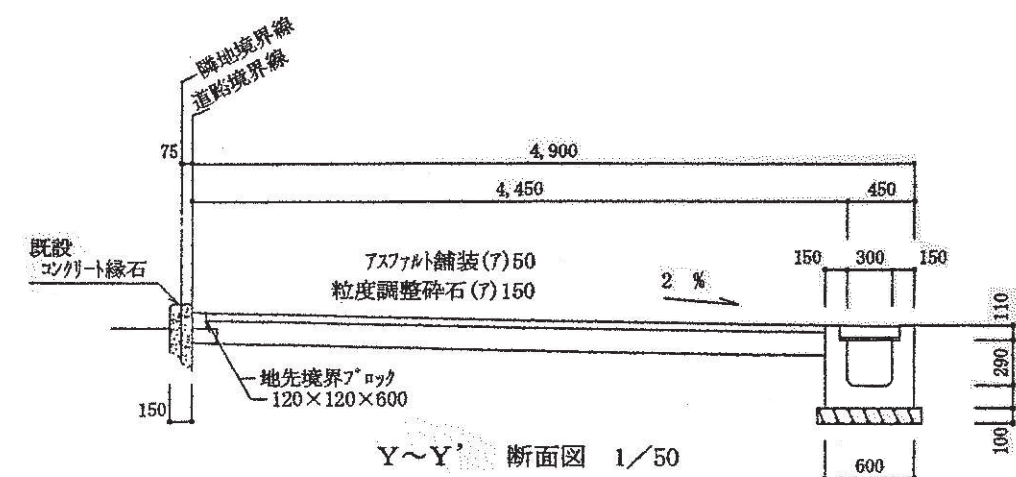
- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利(所有権、借地権等)をそれぞれ記入すること。
- 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入すること。
- 付近見取図、道路図及び標準断面図を記載し、方位は一致させること。
- 図面に字限図を記載するとともに、その転写場所、転写年月日及び転写した者の住所氏名を記入し押印すること。
- 延長は幅員別に記入すること。
- 本用紙のみで記入されない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
- 申請書(正・副)には本用紙(追加紙を含む)のコピーを添付し、本用紙は別に(同時)に提出すること。



付近見取図



--- 高圧線下

阪神間都市計画事業昆陽南特定土地区画整理事業
昆陽南地区 仮換地指定図

Y~Y' 断面図 1/50